



2月中旬に、各学年の授業参観・学年総会を行いました。保護者の皆様には、ご多用な中ご出席いただき、ありがとうございました。通常の授業や、1年間をふり返り自分の成長を発表する活動など、それぞれの学年や学級で、子ども達の頑張る姿をご覧いただきました。

4年生は、今年度の親子活動として、「二分の一人式」を実施しました。自分の夢を語る時間やご家族への感謝の気持ちを伝える時間など、思い出に残る時間になったと思います。お子様からの言葉やプレゼントは、いつまでも大切にしていきたいです。6年生の「感謝する会」は、インフルエンザ蔓延のため来月の実施となりますが、将来懐かしく思い出するような貴重な時間になることを期待しています。27日(金)には、あおぞら・けやき学級が、1年間をふり返る活動を行う予定です。一人一人の気持ちがあつまつた素敵な会になるでしょう。今からとても楽しみです。

## 体育集会

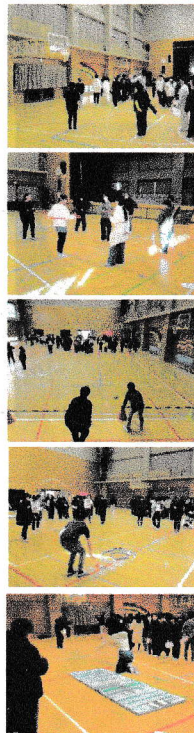
1月23日(金)から、「体を動かすことの楽しさを感じてもらい、運動に親しむ人を増やす」という目的のもと、第2回体育集会を実施しました。

23日は5・6年生、26日は1・2年生、27日は3・4年生が集まり、体育委員会が設定した5つの体育的ゲームに取り組み、チャレンジカードに記録していきました。

### 【設定ゲーム】

- ① フリースロー
- ② フラーループ回し
- ③ バーゴールへのキックによるシュート
- ④ お手玉でポッチャ
- ⑤ 立ち幅跳び

甲府市は、この冬一番の寒さが続いています。子ども達は、それぞれのゲームに楽しく挑戦し、体を動かしていました。



## 節分講話

2月2日(月)に、翌日の節分を前に、穴切大神社の宮司である秋山様をお迎えし、「節分」についてのお話をさせていただきました。綺麗な装束を身にまとった秋山様は、優しい口調で、低学年の子ども達にわかりやすく日本の伝統的な風習について説明してくださいました。秋山様には毎年この時期にお話をお願いしていますが、子ども達がふるさとに支えられ、ふるさとで育つということを実感できる貴重な機会になっています。

図書館前に「節分コーナー」が設置されたり、「節分給食」が出たりと、学校中が節分モードの1日となりました。皆様に「福」が訪れることを願っています。



## 給食週間・食育教室

1月26日(月)から30日(金)までの5日間、「学校給食週間」が行われました。これは、学校給食の意義や役割について、子ども達や教職員、保護者、地域の皆様の理解と関心を高め、学校給食のより一層の充実と発展を図ることを目的とし、全国一斉に行われている取り組みです。山梨県では、本県の郷土料理や地場産物を取り入れたメニューが登場し、子ども達はいつも以上にワクワクしながら給食を食べていました。



また、2月12日(木)には、1年生の食育教室を実施しました。栄養教諭の小林知佐子先生から、「給食ができるまでについて知ろう」というテーマで、安全面や味、そして全校分という大量に作る工夫について説明があり、子ども達は楽しく学びました。

